

第六次筑後市総合計画後期基本計画 基本事業 指標一覧表

施策	基本事業名	指標名	担当課	指標の種別	指標区分	単位	算定式	目標値設定理由	総合計画	総合計画	31年度指	2年度指	3年度指	
									基準値 (R3)	目標値 (R8)	標値実 績	標値実 績	標値実 績	
施策1-1 安全な水道水の安定供給	0	-	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】給水人口/給水区域内人口 【取得】決算時における集計計算	令和3年度に報告を行った上下水道事業経営戦略による予想値(経営戦略P47~48)	80.7	84	79.9	80	80.7	
	1	管網の整備	給水戸数(累計)	上下水道課	上がるの良い指標	成果	戸	【算定】年度末における給水戸数 【取得】決算時における集計計算	令和3年度に報告を行った上下水道事業経営戦略による予想値(経営戦略P47~48)	16,631	17,119	16,094	16,331	16,631
			管整備延長(累計)	上下水道課	上がるの良い指標	成果	m	【算定】管網整備延長累計 【取得】決算時における集計計算	過去5年間の整備延長の伸び率及び民間事業の整備分を考慮し、1,500m/年の整備延長により算出	252,469	259,900	247,404	249,727	252,469
	2	浄水・配水施設の維持管理	浄水・配水施設の維持管理上のトラブル数	上下水道課	下がるの良い指標	成果	件	【算定】管理者の維持管理不足により施設からの給配水が出来なくなった件数 【取得】年度末集計	令和3年度に報告を行った上下水道事業経営戦略による予想値(経営戦略P73~74)	0	0	0	0	0
			有収率	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】1年間に浄水場から市内へ送り出された水の量の内、水道料金収入の対象となった水の量の割合 【取得】決算時における集計計算	令和3年度に報告を行った上下水道事業経営戦略による予想値(経営戦略P47~48)	90.8	94.4	89.9	89.9	90.81
	3	健全な下水道経営の推進	経常収支比率	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】経常収益/経常費用×100 【取得】決算時における集計計算 ※経常収益:料金収入による給水収益等 ※経常費用:維持管理費や支払利息等の費用 →100%以上ならば、単年度の収支が黒字であることを示す。	令和3年度に報告を行った上下水道事業経営戦略による予想値(経営戦略P80~81)	126.5	117	114.7	133.5	126.5
			給水原価	上下水道課	下がるの良い指標	成果	円/m3	【算定】1年間に水道水を1m3作るのに必要とする経費 【取得】決算時における集計計算	令和3年度に報告を行った上下水道事業経営戦略による予想値(経営戦略P80~81)	141.7	173.3	158.7	133.1	141.73
施策1-2 汚水処理の推進	0	-	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】(下水道供用開始区域内人口+合併処理浄化槽使用人口)/行政人口×100 【取得】決算時における集計計算	筑後市上下水道事業経営戦略において、令和12年度の汚水処理人口普及率85%を目標としている。 令和12年度までの9年間で7.2ポイント増・年0.8ポイント増で推移すると想定している。	77.8	81.8	65.4	73.4	77.8	
	1	公共下水道の整備推進	下水道整備進捗率	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】整備済累計面積/全体計画区域面積×100 【取得】単年度整備面積を累計して把握 ※全体計画区域面積(H30):1,036.6ha (R3):809.1ha	筑後市上下水道事業経営戦略において、整備済面積・供用開始区域内人口より算出した。	64.8	71.2	47.4	48.6	64.8
			下水道接続率	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】下水道に接続している人口/下水道に接続できる人口×100 【取得】排水設備等設置計画申請により接続した人口を把握	筑後市上下水道事業経営戦略において、令和8年度の下水道接続率を81.0%と推計している。	74.7	81.0	73.3	75	74.7
	2	合併処理浄化槽による汚水処理の推進	下水道供用開始区域外の浄化槽処理人口普及率	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】下水道供用開始区域外の合併処理浄化槽使用人口/(行政人口-下水道供用開始区域内人口)×100 【取得】汚水処理人口の普及に係る総括表	汚水処理人口普及率と下水道接続人口の伸びを考慮すると、年0.9~1ポイント増加させる必要がある。	63.8	68.9	45.5	57.4	63.8
	3	汚水処理施設の維持管理	下水道施設の維持管理上のトラブル件数	上下水道課	下がるの良い指標	成果	件	【算定】管理者の維持管理不足により第三者に被害を及ぼした件数	トラブルは発生させてはならないため0件と設定。	0	0	0	0	0
	4	健全な下水道経営の推進	経常収支比率	上下水道課	上がるの良い指標	成果	%	【算定】経常収益/経常費用×100 【取得】決算時における集計計算 ※経常収益:使用料収入や一般会計からの繰入金等 ※経常費用:維持管理費や支払利息等の費用 →100%以上ならば、単年度の収支が黒字であることを示す。	筑後市上下水道事業経営戦略において、令和8年度の経常収支比率を120.3%と推計している。	117.9	120.3	112.7	124.7	117.9
			汚水処理原価	上下水道課	下がるの良い指標	成果	円/m3	【算定】汚水処理費(公費負担分を除く)/年間有収水量 小数点第2位を四捨五入 【取得】経営比較分析表より ※有収水量1m3あたりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標	筑後市上下水道事業経営戦略において、年1.16円減とし、令和8年度の汚水処理原価を250.4円と推計している。	256.2	250.4	328.6	274.5	256.2

第六次筑後市総合計画後期基本計画 基本事業 指標一覧表

施策	基本事業名	指標名	担当課	指標の種別	指標区分	単位	算定式	目標値設定理由	総合計画 基準値 (R3)	総合計画 目標値 (R8)	31年度指 標値実 績	2年度指 標値実 績	3年度指 標値実 績	
施策1-3 秩序ある市域 の整備	-	住宅、店舗、工場、公園などが計画的に開発・配置されている(乱開発されていない)と思う市民の割合	都市対策課	上がると良い指標	成果	%	【算定】①・②の回答者数÷全回答者数 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「筑後市では住宅、商業、農地、工場、公園などを計画的に開発・配置した土地利用がされている(乱開発されていない)と思いますか。」、回答:「①計画的に土地利用されていると思う、②されている部分が多いと思う、③あまりされていないと思う、④されていないと思う」	立地適正化計画(R3.3策定)、都市計画マスタープラン(R4.3策定)等に基づく誘導等を図り、前期目標値を後期目標値として継続して達成を目指す。 (H31:55.0%、R2:61.3%、R3:56.7%と推移し指標の予測が立て難いが、立地適正化計画、都市計画マスタープランを策定したため、前期目標値から後期目標値を下げることは難しいと考える)	56.7	68.3	55.0	61.3	56.7	
		全建築申請中に占める都市計画用途地域内の申請割合	都市対策課	上がると良い指標	成果	%	【算定】用途地域内の建築申請件数÷全建築申請件数 【取得】都市対策課の申請受け取り分の比率	立地適正化計画、都市計画マスタープランの理念に基づき、前期目標値を後期目標として継続して達成を目指す。	28.4	41.0	24.57	38.4	28.4	
	計画的な土地利用と市街地整備の充実	都市計画用途地域内農地率	都市対策課	下がると良い指標	成果	%	【算定】用途地域内農地面積÷用途地域面積 【取得】農業委員会所管データ(都市計画法別・筆数面積)	立地適正化計画、都市計画マスタープランの理念に基づき、前期目標値を後期目標として継続して達成を目指す。	15.7	15.0	16.8	16.6	15.7	
		市民1人当たり公園面積	都市対策課	上がると良い指標	成果	m ² /人	【算定】公園総面積÷人口	今後、筑後広域公園の供用開始面積(筑後市分)が642,394m ² から1,210,000m ² に増える見込みのため。	16.3	27.0	16.2	16.2	16.3	
		公園の整備・維持管理	公園の量・施設に満足している市民の割合	都市対策課	上がると良い指標	成果	%	【算定】①・②・③の回答者数÷全回答者数(無回答を除く) 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「市内の公園の量・設備に満足していますか。」、回答:「①満足している、②どちらかといえば満足している、③ふつう、④どちらかといえば満足していない、⑤満足していない」	今後5年間で、公園の遊戯施設更新を行う予定であり、公園利用者の満足度向上が見込まれるため。	83.3	85.0	75.5	77.1	83.3
		公園遊戯施設の機能に関する総合判定結果が健全である割合	都市対策課	上がると良い指標	成果	%	【算定】機能に関する総合判定結果がA・Bの施設数/総遊戯施設数 【取得】公園遊戯施設安全点検	今後5年間で、危険度判定CDの遊戯施設更新を行う予定であり、遊戯施設の危険度判定結果向上が見込まれるため。	25.4	48.0	39	56.7	25.4	
施策1-4 公共交通の充実	-	鉄道に満足している市民の割合	都市対策課	上がると良い指標	成果	%	【算定】①・②・③の回答者数÷全回答者数(無回答を除く) 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「市内の公共交通(鉄道)に満足していますか。」、回答:「①満足している、②どちらかといえば満足している、③ふつう、④どちらかといえば満足していない、⑤満足していない」	筑後市地域公共交通計画(R4.3策定)においてR8年度末目標値を設定しているため。	80.0	83.4	73.3	76.8	80.0	
		路線バス、タクシー、コミュニティ自動車に満足している市民の割合	都市対策課	上がると良い指標	成果	%	【算定】①・②・③の回答者数÷全回答者数(無回答を除く) 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「市内の公共交通(路線バス・コミュニティ自動車、タクシー)に満足していますか。」、回答:「①満足している、②どちらかといえば満足している、③ふつう、④どちらかといえば満足していない、⑤満足していない」	筑後市地域公共交通計画(R4.3策定)においてR8年度末目標値を設定しているため。 H31:59.3%、R2:68.9%、R3:74.9%と推移しR2,R3は目標値を超えて増加傾向であるが、これは新型コロナ感染拡大により公共交通の利用形態が変化したこと(生活様式の変化)に伴う公共交通利用者減少による一時的な指標値向上によるものと考えられる。よって、新型コロナ感染終息後において公共交通の利用者が回復した場合、指標値が低下する可能性を考慮し、R4目標値を継続する。	74.9	67.2	59.3	68.9	74.9	
	鉄道利用環境の充実	JR在来線3駅の1日乗降客数	都市対策課	上がると良い指標	社会	人	【算定】JR在来線3駅の1日平均乗降者数 【取得】JRからの情報提供(乗車人員×2)	筑後市地域公共交通計画(R4.3策定)においてR8年度末目標値を設定しているため。	6454	6510	7997	5916	6454	
		JR新幹線筑後船小屋駅の1日乗降客数	都市対策課	上がると良い指標	社会	人	【算定】新幹線筑後船小屋駅の1日平均乗降者数 【取得】JRからの情報提供(乗車人員×2)	筑後市地域公共交通計画(R4.3策定)においてJR在来線3駅の伸び率を算定しており、その算定方法を準用しR8年度末目標値を設定する。	794	1069	1039	694	794	
		市内移動の交通手段に困っている市民の割合	都市対策課	下がると良い指標	成果	%	ア. 1+2/アンケート設問回答者 イ. 企画課「まちづくり市民アンケート」毎年実施 ウ. 市民(無作為抽出) エ. 問1 市内での買物や通院、通勤・通学等の交通手段(バス、電車、自動車)に困ることはありますか 答 1. 非常に困っている、2. 少し困っている、3. あまり困っていない、4. 困っていない	筑後市地域公共交通計画(R4.3策定)においてR8年度末目標値を設定しているため。 H31:22.4%、R2:16.1%、R3:13.6%と推移しR2,R3は目標値を超えて減少傾向であるが、これは新型コロナ感染拡大により公共交通の利用形態が変化したこと(生活様式の変化)に伴う公共交通利用者減少による一時的な指標値向上によるものと考えられる。よって、新型コロナ感染終息後において公共交通の利用者が回復した場合、指標値が低下する可能性を考慮し、R4目標値を継続する。	13.6	16.5	22.4	16.1	13.6	
			市内を運行する路線バス及びコミュニティ自動車の路線数	都市対策課	上がると良い指標	社会	本	【算定】路線バス及びコミュニティ自動車の路線数 【取得】業務取得(運行事務局からの報告資料)	路線バス6本、コミュニティ自動車13本(R3末)に、コミュニティ自動車未導入地区(筑後北2ルート、古川2ルート)を追加した本数とする。	19	23	18	19	19

第六次筑後市総合計画後期基本計画 基本事業 指標一覧表

施策	基本事業名	指標名	担当課	指標の種別	指標区分	単位	算定式	目標値設定理由	総合計画 基準値 (R3)	総合計画 目標値 (R8)	31年度指 標値_実 績	2年度指 標値_実 績	3年度指 標値_実 績	
道路、河川・水路の整備と保全	-	幹線道路に満足している市民の割合	道路課	上がると良い指標	成果	%	【算定】①・②・③の回答者数÷全回答者数(無回答を除く) 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「市内の国道などの都市間を結ぶ幹線道路の整備状況に満足していますか。」、回答:「①満足している、②どちらかといえば満足している、③ふつう、④どちらかといえば満足していない、⑤満足していない」	県道事業については、県道久留米筑後線や県道柳川筑後線の整備推進が図られており、向上が見込まれますが、国道事業については、国道209号の整備を実施しているものの用地確保に時間を要しており、向上が見込めない状況です。そのため、過去5年間の推移を視ると平成29年度の86.9%をピークに満足度は下降傾向にあるため、現状値(R3)の維持を目標値とする。	83.5	83.5	81.2	80.8	83.5	
		生活道路に満足している市民の割合	道路課	上がると良い指標	成果	%	【算定】①・②・③の回答者数÷全回答者数(無回答を除く) 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「市内の集落内道路などの生活道路の整備状況に満足していますか。」、回答:「①満足している、②どちらかといえば満足している、③ふつう、④どちらかといえば満足していない、⑤満足していない」	生活道路に満足している市民の割合は、過去5年間の推移を視ると平成29年度の75.3%をピークに65.0~75.3%の間で毎年変動しており、目標値(R4)を満足していない状況です。また、生活道路の市民満足度の指標は、舗装補修や道路拡幅など地域からの要望に市がどれだけ対応できたかに影響されるが、限られた予算では限界があるため、現状値(R3)の維持を目標値とする。	74.6	74.6	65.0	67.0	74.6	
		河川・水路に満足している市民の割合	水路課	上がると良い指標	成果	%	【算定】①・②・③の回答者数÷全回答者数(無回答を除く) 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「市内の河川・水路の整備状況に満足していますか。」、回答:「①満足している、②どちらかといえば満足している、③ふつう、④どちらかといえば満足していない、⑤満足していない」	河川・水路などの維持管理に対する満足度は、令和元年豪雨後に一度下落したものの概ね80%を維持している。一方で、記録的な大雨や局地的、短時間の豪雨が頻発する傾向にある中で、更なる治水機能の向上や施設の機能保全が求められているが、すべての要望の実現には中長期的な期間を要することから、前期計画同様の80.0%を目標値とする。	77.3	80.0	82.9	72.9	77.3	
	1	幹線道路の整備促進	幹線道路整備延長(累計)	道路課	上がると良い指標	成果	km	【算定】累計 【取得】国道・県道の整備延長より	過去の実績値から年間1.0kmの前回目標値を継続し、国・県道の整備促進に支援を行い、広域交通ネットワークの充実を図る。	6.1	11.1	4.4	4.9	6.1
	2	生活道路の整備推進と維持管理	生活道路改良・補修延長(累計)	道路課	上がると良い指標	成果	km	【算定】累計 【取得】予算管理簿の整備延長より	利用者の安全かつ円滑な交通の確保のため、過去の実績値(H29:7.5km、H30:6.3km、H31:9.5km、R2:7.6km、R3:8.1km)及び平成28年度をピークに決算での整備費の減少傾向から、年間7.5kmの整備を目指す。	42.6	77.6	26.9	34.5	42.6
	3	河川・水路の整備推進と維持管理	河川・水路などの機能整備要望への対応率	水路課	上がると良い指標	成果	%	【算定】累計 【取得】整備件数/要望件数	毎年多くの要望が出されてきており、当該年度にすべてを対応することは困難であるが、前期計画同様に国県からの各種財政支援を活用しながら機能整備を推進する計画であることから、目標値を75.0%に設定した。	75.3	75.0	72.0	72.5	75.3
			浸水・冠水件数	水路課	下がると良い指標	成果	件	【算定】年度毎箇所数 【取得】防災安全課:主要洪水での消防団活動状況及び被害状況等(床下浸水箇所・床上浸水箇所)	浸水被害の頻度や危険度等を考慮しつつ、治水効果の高い箇所を重点的に整備する計画である。また、浚渫や先行排水などの治水対策も推進する計画であることから、目標値を0件に設定した。	4	0	79	6	4
			河川・水路等の工事件数	水路課	上がると良い指標	成果	件	【算定】年度内に発注した市営河川・水路・ため池・水門等の工事発注件数 【取得】財務会計システムから集計(災害復旧工事を除く)	緊急自然災害防止対策事業、集落基盤整備事業筑後市3期地区、農村環境整備事業、基幹水利施設ストックマネジメント事業などの実施に際し、個別計画(土地改良法に基づく事業計画、緊急自然災害防止対策事業計画等)を策定し、年次計画で推進している。指標設定については、河川・水路・ため池・水門など整備規模等に違いがあることから、整備延長等ではなく工事件数とし、個別計画等を参酌し目標値を60件とした。	53	60	40	47	53
			河川・水路等の浚渫土量<R2~累計>	水路課	上がると良い指標	成果	m3	【算定】年度内に浚渫した土量の累計(R2~) 【取得】工事台帳から集計	地方財政法第33条の5の11に規定する浚渫に関する個別計画(河川維持管理計画等)を策定し、市営河川やクレーク等の緊急浚渫推進事業を年次計画で推進している。各個別計画に対象施設の機能及び性能を維持・確保するために必要とされる土砂撤去量等を設定していること、及び、その他の浚渫事業の実績を踏まえ、目標量を24,800㎡とした。	7066	24800	-	3694	7066

第六次筑後市総合計画後期基本計画 基本事業 指標一覧表

施策	基本事業名	指標名	担当課	指標の種別	指標区分	単位	算定式	目標値設定理由	総合計画基準値(R3)	総合計画目標値(R8)	31年度指標値実績	2年度指標値実績	3年度指標値実績
施策3-1 農業の振興	0	-	農業所得者の総所得金額	農政課	上がるの良い指標	成果	百万円 【算定】農業所得者の総所得金額を参照 【出典】住民税調定(課税状況)(発行・把握できる月:7月) 【留意】課税課に提供依頼する。スプリングレビュー期に取得可能な最新値は、前年度分であることに留意。 (例)R3評価時に取得するR2実績値は、H31調定	コロナ禍や原油・資材・飼肥料等の高騰など、収束時期が見えない懸案要素が存在するため、中間目標年度(令和4年度)の目標値を据え置く。	939	900	866	944	939
	1	施設園芸等農業の展開	園芸、特産作物の栽培面積	農政課	その他	成果	ha 【算定】イチゴ、トマト、ナス、花き、ブドウ、ナシ、茶の筑後市内の栽培面積 【取得】JA部会員の市内栽培面積を聴き取り	コロナ禍や原油・資機材の高騰等により、坪単価が高額で栽培面積を縮小できる作物への転換傾向となっているため。 ⇒高齢化等により生産農家は減少の一途ではあるが、新規就農者等の担い手の育成・確保により減少ペースを鈍化できている。	190.1	190.0	195.1	193.5	190.1
			園芸、特産作物の販売額	農政課	上がるの良い指標	成果	百万円 【算定】JAふくおか八女の出荷販売額 【取得】JAふくおか八女の販売実績額(JA総代会資料)を参考	JAふくおか八女の目標値であり、達成又は産地維持のために関係機関一体となって事業等に取り組んでいるため継続して設定。	23715	25000	24427	22948	23715
	2	生産体制の維持	担い手が経営している市内農地の集積率	農政課	上がるの良い指標	成果	% 【算定】市内の担い手が経営している面積/市内農地面積 【取得】県に報告する「担い手経営面積調査」より	担い手は高齢化しているものの、認定新規就農者を認定農業者へ育成するなど、中核的農家の育成を図ることで現状維持を目指す。	74.6	74.0	75.1	74.7	74.6
			新規就農者数(累計)	農政課	上がるの良い指標	成果	人 【算定】親元就農を含む市内で新規就農したR5～8年までの延人数 【取得】県普及指導センターによる前年度分の管内集計人数	新規就農者を取り巻く状況に大きな変化はないため、引き続き年5人程度の新規就農者確保・育成を目標とする。	27	52	10	18	27
3	農用地と営農環境の保全	遊休農地面積	農業委員会事務局	下がるの良い指標	成果	ha 【算定】現地調査により遊休農地と判定した面積計 【取得】農地法に基づき毎年夏から秋にかけて実施している「農地利用状況調査」からの数値 【対象】市内全域の農地	一旦遊休状態が解消しても新たな放棄地が発生するなど、年々増加が見込まれますが、指導啓発により現状維持を目標とします。	15.1	14.6	15.1	14.3	15.1	
施策3-2 地域に活力をもたらす産業・雇用の創出	0	-	市内事業所数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	事業所 【取得】課独自調査(税務課から聴取) 【備考】課税状況調 第1表納税義務者等に関する調の法人均等割納税義務者数合計+商工会議所で把握の法人以外の事業所数	微増で近年推移しているが、コロナ禍の中、企業体力が低下しており、市内事業所数を維持するという理由で目標値設定を行った。	2873	2880	2826	2853	2873
			市内従業員数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	人 【取得】課独自調査(税務課から聴取) 【備考】課税状況調 第1表納税義務者等に関する調+商工会議所で把握の法人以外の事業所の従業員数	現在、令和4年度の目標値を達成しているが、コロナ禍の中、先行き見えない部分もあるので市内従業員数を維持するという理由で目標値設定を行った。	16856	17000	16164	16678	16856
	1	企業誘致・留置の推進	企業誘致件数(累計)	商工観光課	上がるの良い指標	成果	事業所 【取得】課独自調査(税務課から聴取) 【備考】企業誘致、あっせんによる開業含む ・製造業等(サービス業等含む) ・敷地面積1,000㎡以上 ・従業員数5人以上 上記の要件をすべて満たした企業数	企コロナ禍で企業体力も戻っていない状況である。また、原油価格・資材の高騰もあり、当面の期間、新設・増設の大きな動きにはならないと考える。年1社を目標とする。	1	4	2	0	1
			資本金1億円を超える事業所数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	事業所 【取得】課独自調査(税務課から聴取) 【算定】納税義務者等に関する調 第1表法人均等割 資本金1億円を超える納税義務者数の合計	コロナ禍の経済状況から、企業留置に重きを置き、目標値も現状値をベースとした。	140	140	134	140	140
	2	事業所の経営安定化と市内購買力強化	黒字化している事業所割合(法人税割を納めている事業所の割合)	商工観光課	上がるの良い指標	成果	% 【取得】課独自調査(税務課から聴取) 【算定】納税義務者等に関する調の法人税割(納税者数÷納税義務者数)	コロナ禍の中、収益が回復に向かっている事業所も多いと考えられるが、各種支援策によるものであるとも考えられ、いまだ状況は厳しいと考えられる。そのことも踏まえ、現状値から5年間で5ptの増加で46.6%を目標値とした。	41.6	46.6	40	39	41.6
			日用品を市内で買っている市民の割合	商工観光課	上がるの良い指標	成果	% 【算定】①及び②の回答者数÷全回答者数(無回答を除く) 【取得】市民アンケート 【対象】市民(無作為抽出) 【設問】「日頃、日用品や食料品を主にどこで買っていますか。」、回答:「①地元の商店街、②市内スーパー等の大型商業施設やコンビニ、③市外、④その他」 (①+②)/(①+②+③+④)	令和3年度は近年で一番低い値となっている。低下した要因として、コロナ禍の中、ネット購入が進んだことでもあるのではと考える。そのことを踏まえ令和4年度目標値と同値とした。	80.1	83.2	82.7	83.4	80.1
	3	創業・事業開発への支援	創業・新規事業進出件数(累計)	商工観光課	上がるの良い指標	成果	件 【取得】筑後商工会議所の報告に基づき把握	コロナの影響により、新規創業の機運が低い傾向は続くことも予想されるが、年10件でR5～R8の目標値は40件と設定とした。	20	40	39	51	20
4	雇用の安定と確保	合同会社説明会・面談会来場者数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	千人 【算定】合同会社説明会・面談会来場者数の合計 【取得】筑後・八女地区雇用問題協議会の報告に基づき把握	令和2年、3年度と合同会社説明会・面談会はコロナ感染拡大で中止となった。R8の目標値は令和4年度目標値と同値とした。	中止	100	47	-	-	
施策3-3 観光の振興	0	-	観光入込客数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	人 【取得】観光入込客調査	現在は新型コロナウイルスの影響で、観光入込客数は落ち込んでいるが、徐々に回復することを見込み、コロナ前の水準に戻す目標値設定とした。	521	1080	967	520	521
	1	観光情報の発信	観光プロモーションによるメディア露出件数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	件 【取得】課独自調査 【備考】筑後市の観光についてテレビ、新聞、ラジオ、雑誌に取り上げられた件数	イベント開催が制限される等、当面コロナの影響が続くことが予想されるが、積極的なプロモーション活動を行うことにより、鬼滅の刃の話題でメディアに多く取り上げられたR2の407件と同程度を目指します。	372	400	212	407	372
			観光意欲度の県内順位	商工観光課	上がるの良い指標	成果	位 【算定】地域ブランド研究所「観光意欲度」の福岡県内の順位 【取得】毎年発行される「地域ブランド調査ハンドブック(樹ブランド総合研究所)」から取得	「恋のくに筑後」としての観光の魅力をPRすることで観光意欲を喚起し、目標値以内を目指します。	10	10	10	12	10
	2	魅力ある観光事業の推進	市内観光イベントの来場者数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	百人 【取得】課独自調査(イベント主催者から聴取) 【備考】市内イベント…ちっこ祭～恋のくに花火大会～、緋の里巡り、伝統行事イベント(鬼の修正会、盆綱曳き)	同時開催となったちっこ祭と花火大会、また、コロナの影響による食のイベント「まかない飯GP」の来場者は以前通りは見込めないため減少設定とした。	900人	89千人	659百人	0	9百人
	3	ファーム本拠地と筑後船小屋駅を核とした広域連携による観光推進	HAWKSベースボールパーク筑後の平均観戦者数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	人 【取得】タマスタ筑後(2軍戦)の1試合平均合計観戦者数 【備考】ウエスタン・リーグ公式戦	来場へのきっかけづくりに取り組みながら、開業当初の目標値である2,200人を目指します。	1192	2200	2075	968	1192
		筑後船小屋駅周辺施設の入込客数	商工観光課	上がるの良い指標	成果	百人 【取得】観光入込客数調査 【備考】観光入込客数における船小屋温泉郷、筑後広域公園、九州芸文館、HAWKSベースボールパーク筑後の合計	観光スポット・施設毎の入込客数を検討した結果、コロナ前H30年の数値を目指し、目標値665千人とした。	376千人	665千人	6103百人	3641百人	3761百人	